

情 報 公 開 文 書

研究の名称	デジタル 3D 解析による病理学的特徴と新規浸潤分類の検討
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 病理部 田近 洋介
研究の概要	【研究対象者】 2010 年 1 月 1 日から研究開始日までに、済生会富山病院において手術または生検により診断された以下の症例。 腫瘍浸潤形式の解析対象となる固形腫瘍 病理学的に虫垂真正憩室と診断された症例 対象は 18 歳以上の成人症例であり、診断終了後に残余した検体と過去の診療情報を利用します。 【研究の目的・意義】 腫瘍の浸潤様式をデジタル病理・AI・3D 構造解析により客観的に分類し、診断精度および予後予測の向上に役立てます。 虫垂真正憩室という稀な疾患について 3D 再構築により構造的特徴を解明し、発生機序や診断基準の確立に寄与します。 【研究の方法】 後ろ向き観察研究（診断終了後の残余検体および診療情報を利用し、新たな侵襲や採取は行いません）。 試料は済生会富山病院で診断後に残余した標本を対象とし、富山大学病理部でデジタルスライド化・3D 解析を行います。 個人を直接特定できる情報は削除・加工したうえで研究用識別番号を付与し、暗号化データとして管理・解析します。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日 【利益相反の状況】 本研究に関わる企業等はなく、申告すべき利益相反はありません。 【研究結果の公表の方法】 研究成果は国内外の学会発表および医学雑誌への論文投稿により公表します。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	利用する試料：診断終了後の残余病理検体（腫瘍標本、虫垂真正憩室標本） 利用する情報：年齢階級、性別、臓器名、組織型、診断時の検査所見（特定可能情報は含みません） 提供の有無：基礎生物学研究所（藤森俊彦教授）に、個人識別不可能に加工済みのデータのみを暗号化して提供します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院（病理部） 病院長 山本 善裕 済生会富山病院 院長 亀山 智樹 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 所長 三浦 正幸
研究資料の開示	研究対象者等の希望により、他の研究対象者の個人情報や知的財産の保護に支障のない範囲で研究計画書等を開示します。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学附属病院 病理部 田近 洋介
研究対象者等（研究対	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関す

象者および親族等関係者)からの相談等への対応窓口	る相談等について下記の窓口で対応いたします。 〒930-0194 富山市杉谷 2630 富山大学附属病院 病理部 研究責任者：田近 洋介 電話：076-434-7745 E-mail：tajika@med.u-toyama.ac.jp
--------------------------	--